

兵庫県水産技術センターだより

貝毒情報(プランクトン) KD-30-86号

平成31年3月26日発行

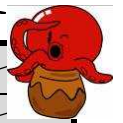
プランクトン調査を3月25日～3月26日に実施しましたので、その結果をお知らせします。

【概況】・麻痺性貝毒原因プランクトンが、「注意が必要な密度」を上回っている地点があります。

・現在、**兵庫県の大阪湾・紀伊水道(両海域の全域)、播磨灘(姫路市の市川以東～明石海峡部、淡路島沿岸)において、アサリ等の自生(天然)の二枚貝の採取が規制されています。ご注意ください。**

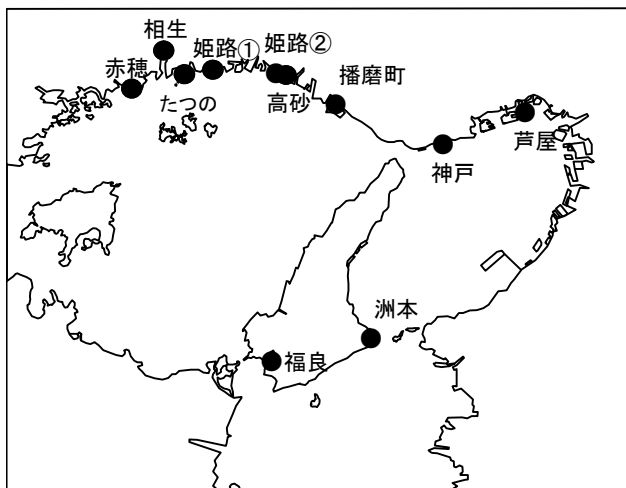
【検査結果】

年月日(採水・採取)	H31.3.25	H31.3.25	H31.3.25	H31.3.25	H31.3.25	
地点(St.)	赤穂	相生	たつの	姫路①	姫路②	
麻痺性貝毒原因プランクトン アレキサンドリウム タマレンセ <i>Alexandrium tamarense</i> (個数/mL)	0.32～0.76	0.28～0.90	0.14～0.20	0.44～4.00	0.06	
下痢性貝毒原因プランクトン ディノフィシス フォルティ <i>Dinophysis fortii</i> (個数/mL)	0	0	0	0	0	
ディノフィシス アキュミナータ <i>Dinophysis acuminata</i> (個数/mL)	0.02～0.04	0～0.10	0～0.02	0～0.06	0	
年月日(採水・採取)	H31.3.25	H31.3.25	H31.3.25	H31.3.25	H31.3.25	H31.3.25
地点(St.)	高砂	播磨町	神戸	芦屋	洲本	福良
麻痺性貝毒原因プランクトン アレキサンドリウム タマレンセ <i>Alexandrium tamarense</i> (個数/mL)	0.22	3.33	0.72	8	2.33	0.06
下痢性貝毒原因プランクトン ディノフィシス フォルティ <i>Dinophysis fortii</i> (個数/mL)	0	0	0	0	0	0
ディノフィシス アキュミナータ <i>Dinophysis acuminata</i> (個数/mL)	0	0	0	0	0	0



※赤穂、相生、たつの、姫路の海水調査は、複数調査地点の結果を範囲で示しています。

※下痢性貝毒の検査は、兵庫県及び近隣府県の貝毒及びプランクトンの発生状況を考慮し必要に応じて適宜実施します。



＜注意が必要なプランクトン密度＞

・麻痺性貝毒原因プランクトン(代表的な種)

アレキサンドリウム タマレンセ
Alexandrium tamarense 5 個数/mL 以上

アレキサンドリウム カテナラ
Alexandrium catenella 50 個数/mL 以上

・下痢性貝毒原因プランクトン(代表的な種)

ディノフィシス フォルティ
Dinophysis fortii 50 個数/mL 以上

※密度の単位は 個数/mL 表記とします。

(海水 1 ミリリットルあたりのプランクトン個数)

【今後の情報予定】

・調査結果がまとまり次第「貝毒情報」としてお知らせします。

§お問い合わせ先§

・貝毒による規制等に関すること：兵庫県農政環境部農林水産局水産課資源増殖室(担当：漁場整備班)

Tel:078-341-7711(内4163、4164)

・貝毒調査に関すること：兵庫県立農林水産技術総合センター水産技術センター(担当：水産環境部 都倉・宮原)

Tel:078-941-8602

Fax:078-941-8604

Homepage: <http://www.hyogo-suigi.jp/>